

令和6年度 下呂特別支援学校アンケート

A よくあてはまる
 B ややあてはまる
 C あまりあてはまらない
 D まったくあてはまらない
 E わからない

(全校保護者)

● ABの割合が令和5年度と比較し10%以上多くなっている項目
 ● ABの割合が令和5年度と比較し10%以上少なくなっている項目

番号	項目	<合計>					R6年度					R5年度					
		A	B	C	D	E	合計	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E
教育方針	1 学校の教育目標「地域社会で主体的に生活する力を育てる」や指導方針の内容に共感できる。	33	12	0	0	0	45	73	27	0	0	0	69	24	2	0	4
	2 学校は、児童生徒一人一人のよさや可能性を伸ばせるような工夫をしている。	32	11	1	0	1	45	71	24	2	0	2	67	29	0	0	4
	3 学校は、保護者(地域の方)がいろいろなことを相談しやすい雰囲気である。	23	19	3	0	1	46	51	42	7	0	2	62	31	4	0	2
家庭との連携	4 学校は、「学校評価」をホームページ掲載や紙面配布等を通じて保護者(地域の方)に伝えている。	29	14	0	0	2	45	64	31	0	0	4	49	40	4	0	7
	5 学校は、児童生徒の様子などについて、保護者への連絡や意思疎通を積極的に行なっている。	31	13	0	0	1	45	69	29	0	0	2	76	18	4	0	2
教職員	6 学校の先生と児童生徒あるいは保護者との懇談が十分に実施されている。	33	12	0	0	0	45	73	27	0	0	0	69	24	2	0	4
	7 学校の雰囲気がよく、先生は、礼儀正しく、親切で親しみもてる。	34	11	0	0	0	45	76	24	0	0	0	78	20	2	0	0
	8 学校の先生は、児童生徒に愛情をもって接している。	34	11	0	0	0	45	76	24	0	0	0	84	11	2	0	2
	9 学校の先生は、児童生徒たちの教育に熱心に取り組んでいる。	36	9	0	0	0	45	80	20	0	0	0	82	16	0	0	2
	10 学校の授業には、体験的な活動が取り入れられ、児童生徒は意欲的に取り組んでいる。	34	11	0	0	0	45	76	24	0	0	0	76	20	0	0	4
	11 学校の授業は、児童生徒一人一人に合った教材・教具が準備されている。	34	11	0	0	0	45	76	24	0	0	0	76	20	0	0	4
その他	12 学校では、体罰の防止に努めている。	35	8	0	0	2	45	78	18	0	0	4	69	11	4	0	16
	13 学校では、いじめや差別を許さず、厳しく対応している。	31	9	0	0	5	45	69	20	0	0	11	67	16	4	0	13
	14 保護者や関係諸機関の意見が個別の教育支援計画に反映されている。	33	10	0	0	2	45	73	22	0	0	4	71	22	2	0	4
	15 学校は、医療機関や学校医・リハビリ機関と連携を図って児童生徒の健康管理に気を配っている。	28	15	2	0	0	45	62	33	4	0	0	62	20	7	0	11
16 学校は、児童生徒の安全に気を配り、緊急時の対応がしっかりしている。	34	10	0	0	1	45	76	22	0	0	2	67	29	2	0	2	
学校独自の項目	17 学校は、地域の方々との交流活動を適切に計画し、実施内容や方法を工夫している。	30	14	0	0	1	45	67	31	0	0	2	69	29	0	0	2
	18 学校は、児童生徒の将来を見据えて、必要な知識・技能・態度を育てている。	30	11	2	0	2	45	67	24	4	0	4	73	22	2	0	2
	19 学校は、児童生徒の個人情報保護やプライバシーに配慮している。	33	11	0	0	1	45	73	24	0	0	2	84	13	2	0	0
	20 学校は、学級費等の学校預り金を、適切に運営している。	36	8	0	0	1	45	80	18	0	0	2	82	13	2	0	2
	21 学校は、進路に関する連絡や情報提供を児童生徒や保護者に向けて適切に行なっている。	27	17	0	0	1	45	60	38	0	0	2	73	22	2	0	2
	22 学校は、生活の中で必要な買い物や金銭の取り扱いについて実態に応じた指導を行なっている。	34	11	0	0	0	45	76	24	0	0	0	76	22	0	0	2
<p>【分析】 ○考察 ・2、3、15、18の項目にはCの評価がある。教育活動全般に関わる内容であり、注目する必要がある。 ○課題 ・Cの評価がある項目については、無記名のアンケートのため内容を特定することは難しいが、これまでの学校の状況から課題を推測しながら対応を考えていく。</p> <p>○対策 ・「一人一人がよさや可能性が伸ばせるような工夫」「相談しやすい雰囲気」「医療機関や学校医・リハビリ機関との連携」「将来を見据えた必要な知識・技能・態度」をキーワードとして全職員で思い浮かぶケースを考察し、改善に向けて取り組む。</p>																	